Shape your world

APU

Ritsumeikan
Asia Pacific University

立命館アジア太平洋大学

入学試験要項

[入試制度]

Undergraduate Application Handbook

2027年度4月・9月入学

April / September 2027 Enrollment

国内学生入学試験

Admissions for Domestic Applicants

（日本国籍保持者・永住者）

（Japanese nationality・Permanent residency status of Japan）

本冊子の内容

Ⅰ 入試制度概要
Ⅱ 総合型選抜・学校推薦型選抜(公募制)
Ⅲ 編入学試験等
Ⅳ 合格発表・入学手続・各種制度

本冊子に掲載のない出願書類の提出方法について

出願→受験の提出物や準備内容は
「出願・受験の手順書(別冊PDF)」をご覧ください。

▶ こちらをクリック

- 本要項の英語版は（https://www.apumate.net/admissions_guide/download）に公開します（7月末予定）。
- The English version of this guideline will be published at（https://www.apumate.net/admissions_guide/download）[scheduled at late July].

目　次

Ⅰ.入試制度概要

1.出願から合格発表までの基本的な流れ……P4
2.募集人数……P5
3.入学基準言語……P5
4.APU入試カレンダー……P6
5.併願制度……P6
6.出願資格……P7
7.英語外部資格スコアの活用……P8
8.受験方法……P8
9.入学検定(受験)料……P9

APU2030ビジョン……P9

アドミッション・ポリシー……P10

Ⅱ.総合型選抜・学校推薦型選抜(公募制)

総合評価方式・論述型 要項……P12
総合評価方式・探究型 要項……P14
活動アピール方式 要項……P16
帰国生徒(海外就学経験者)選抜 要項……P20
学校推薦型選抜(公募制)IBDP型 要項……P22

Ⅲ.編入学試験等

単位認定について……P25
編入学・転入学・学士入学試験 要項……P26

Ⅳ.入学手続・各種制度

1.合格発表……P29
2.入学手続……P29
3.学費・寮費・諸会費等……P33
4.入学手続完了後から入学までの流れ……P34
5.奨学金……P35

受験生の個人情報の取扱いについて……P38

ー本要項に掲載している語学試験の関連用語についてー

※TOEIC®およびTOEFL®はEducational Testing Service(ETS)の登録商標です。
　この印刷物(本要項)はETSの検討を受けまたはその承認を得たものではありません。
※L&RはLISTENING AND READINGの短縮形です。
※S&WはSPEAKING AND WRITINGの短縮形です。
※英検®は、公益財団法人日本英語検定協会の登録商標です。

お問合せ先

国内学生入学試験

アドミッションズ・オフィス(国内)

T　E　L：0977-78-1120
受付時間：平日 9:00 ～ 17:30(日本時間)
※8月8日～17日、12月26日～1月5日はオフィスを閉室しています。
E m a i l：apumate@apu.ac.jp
U　R　L：https://www.apumate.net/inquiry

留学生(国際学生)入学試験

アドミッションズ・オフィス(国際)

T　E　L：0977-78-1200
受付時間：平日 9:00 ～ 17:30(日本時間)
U　R　L：https://admissions.apu.ac.jp/
お問い合わせは以下のウェブサイトより受け付けています。
https://admissions.apu.ac.jp/contact_us

本入学試験要項の対象となる人

国内学生入学試験　日本国籍保持者・永住者を対象とした入学試験

出願時点で日本国籍
（重国籍を含む）を
保持している者

or

出願時点で
日本の在留資格が
「永住」である者

上記のいずれかに当てはまる方は、本入学試験要項の対象です。

日本国籍離脱の手続中の場合は、出願前にアドミッションズ・オフィス（国際）に問い合わせてください。両親のいずれかが日本国籍を持っている場合、出願者自身も日本国籍を保持している可能性があります。事前に必ず確認をしてください。

本要項では紹介していない留学生(国際学生)専用入試

留学ビザ等を保持している場合は「日本国内に在住する国際学生を対象とした入学試験」「日本国外に在住する国際学生を対象とした入学試験」を受験できる場合があります。入試方式に紐づいた「国際学生授業料減免制度」などの支援制度がありますので詳細は下記サイトをご覧ください。
https://admissions.apu.ac.jp/material_download/

※日米地位協定で定める身分（アメリカ合衆国軍の構成員及び軍属並びにそれらの家族）の方は、個々の事情に応じて適した入学試験を決定する必要があるため、出願前にアドミッションズ・オフィス（国際）へ問い合わせください。

国籍による入学後の登録

・日本国籍を含む二重国籍を有する方は、本学では「国内学生」として登録されます。
・入学後の在留資格が「留学」となる方は、入学前にアドミッションズ・オフィスに連絡してください。

二重学籍

二重学籍とは、学生が同時に2つ以上の大学、短期大学、または学部・学科に在籍することを指します。原則として、立命館アジア太平洋大学と他大学の双方で、学位取得を目的とする課程に同時に在籍することは認められていません。APU入学後に二重学籍となる可能性がある場合は、出願前に速やかにアドミッションズ・オフィスへ連絡してください。

出願資格の事前審査制度

主に次の①、②いずれかに該当する者で、自身の学修歴が出願資格を満たすかどうか分からない場合は、「出願資格の事前審査」をご利用ください。出願受付期間開始日の10日前までに、申請する必要があります。受験生サイトAPUmateをご覧ください。
https://www.apumate.net/admissions_guide/examination/pre_exam

〈主な対象〉

①日本以外の学校教育制度に基づく高等学校で就学した経験のある方
②編入学・転入学・学士入学に出願する方

注意事項

・出願書類や願書への記入事項は真正なものに限ります。提出された書類の偽造、提出した情報における虚偽記載や剽窃行為など不正行為があった場合は不合格となり、かつその後の出願資格を失う可能性があります。顔写真の加工も認められません。必要に応じて追加確認を行ったり、警察に被害届を提出したりする場合があります。また、合格決定後や入学後にそれらの不正行為が判明した場合は、合格取消ならびに入学許可取消となります。
・入学試験に合格した者が、4月入学の場合2027年3月31日、9月入学の場合2027年9月20日までに卒業・修了・合格・取得しなかった場合は入学を許可しません。
・出願はインターネット出願登録、検定料の納入、必要書類の提出をもって受理されます。出願締切日までに必ずすべてを完了する必要があります。一度納入された入学検定料は返還しません。
・出願期間終了後に出願した内容を変更することはできません。
・選考結果やその理由等に関わる問い合わせは受け付けていません。
・期日までに入学手続金を納入しない場合は入学を許可しません。一旦納入された入学金とAPハウス入寮費は、理由のいかんに関わらず返還しません。
・この要項に記載された入学検定料、入学手続金、授業料等の各金額については物価上昇その他の社会情勢の変化により、在学期間中であっても改定されることがあります。

Ⅰ.入試制度概要

1.出願から合格発表までの基本的な流れ

この表は基本的な出願から合格発表までの流れを示したものです。

ステップ 1 出願書類の準備 詳しくは「出願・受験の手順書」をご確認ください。

▼

ステップ 2

受験生サイトAPUmateからインターネット出願に進み、基本情報を登録する。
https://www.apumate.net/admissions_guide/examination/apply/

①入試方式 出願資格を満たしているか、事前に確認してください。

②志望学部 出願毎に選択できるのは1学部のみです。

③入学時期 「4月入学」または「9月入学」を選択してください。
2027年4月以降に選考する入試方式は「9月入学」のみ選択できます。

④入学基準言語 「日本語基準」または「英語基準」を選択してください。
詳しくは次ページをご覧ください。

⑤APハウス入寮の希望有無 希望者は全員入寮することができます。ただし出願締切後に入寮希望を提出することはできません。APハウスについては以下をご覧ください。
https://www.apumate.net/exploring/campuslife/aphouse/

⑥国内学生優秀者育英奨学金の希望有無 詳細はP.35をご覧ください。

▼

ステップ 3

入学検定料(受験料)の支払いをする。
クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関ATM(ペイジー)、ネットバンキングのいずれかを選択し、お支払いください。

▼

ステップ 4

必要な提出物をアップロードする。
各出願期間開始日の13時(日本時間)から最終日の23時59分(日本時間)までアップロードが可能です。

▼

ステップ 5

原本提出が必要な書類を送付する。(出願期間最終日消印有効) **2回目以降の出願は再提出不要**

日本国内在住:郵送〈速達・簡易書留〉
日本国外在住:原本を発行する学校からAPUへのメール送信(domestic@apu.ac.jp)または郵送〈「書留」「DHL」「EMS」「Fedex」等、郵送記録の残る方法のいずれかで送付してください。〉

▼

ステップ 6

指定された日時に受験する。
※方式により選考方法・回数が異なります。

帰国生徒選抜、IBDP型、編入学・転入学・学士入学
録画面接の実施
出願書類の1つとして出願期間終了後に案内するメールに記載する提出締切日までに完了してください。

▼

ステップ 7

合格発表、(希望した者)国内学生優秀者育英奨学金の結果を確認する。

2.募集人数

出願状況および選考の結果によっては、合格者が募集人数を下回る場合があります。

〈総合型選抜・学校推薦型選抜（公募制）〉

学部	総合評価方式		活動アピール方式	帰国生徒（海外就学経験者）選抜	学校推薦型選抜（公募制）	学部別合計
	探究型	論述型			IBDP型	
入学基準言語	日本語		日本語／英語			
アジア太平洋学部（APS）	27名		51名	15名	7名	100名
国際経営学部（APM）	27名		48名	13名	7名	95名
サステイナビリティ観光学部(ST)	27名		48名	13名	7名	95名
方式別合計	81名		147名	41名	21名	290名

※上記は4月入学と9月入学を合算した人数です。また募集区分や入学基準言語別の人数は設けていません。

〈編入学試験等〉

学部	編入学		転入学・学士入学	
	2回生	3回生	2回生	3回生
入学基準言語	日本語／英語			
アジア太平洋学部（APS）	5名［※］	5名［※］	5名［※］	5名［※］
国際経営学部（APM）	5名［※］	5名［※］	5名［※］	5名［※］

※他の入試方式を含みます。出願状況および選考の結果によっては、合格者数が募集人数を下回る場合があります。
※サステイナビリティ観光学部については、編入学・転入学・学士入学ともに募集を行いません 。
※上記は4月入学と9月入学を合算した人数です。

過年度入試結果 https://www.apumate.net/admissions_guide/examination/data/results/

3.入学基準言語

APUの教育の特色のひとつが、日本語と英語で授業を開講する「日英二言語教育」です。入学希望者は入学試験の出願時に入学基準言語として「日本語基準」、「英語基準」のいずれかを選択します。選択した言語で志望理由書や面接に取り組んでいただきます。

日本語基準

低回生では日本語開講の共通教養科目や専門教育科目を中心に履修します。**同時に、言語教育科目「英語」を履修**し、英語開講の専門教育科目を履修できる水準を目標に学修し、**各々の英語力の伸長に応じて英語開講の履修科目数を段階的に増やしていきます。**なお、日本語基準の国内学生については、英語開講の共通教養科目もしくは専門教育科目を20単位以上修得することを卒業の要件としています。（卒業に必要な単位数：124単位）

入学までに有していることが望ましい英語力

□TOEFL iBT®Test　45～61点（3.0～3.5）程度
□IELTS（Academic Module）　5.0～5.5程度
□英検® CSEスコア　1980点以上程度

英語基準

入学当初から英語開講の共通教養科目や専門教育科目を履修しますので、中学・高校に相当する課程において英語で教育を受けた方や、英語圏の学校への長期留学を経験した方などに適しています。言語教育科目「英語」を必修とはしていませんが、選択科目として一部の「英語」科目の履修を認める場合があります。

出願時に必要な英語力

□TOEFL iBT®Test　75点（4.0）相当以上
□IELTS（Academic Module）　6.0～6.5程度
□英検® CSEスコア　2304点以上程度　等

4. APU入試カレンダー

4月入学・9月入学共通

出願期間　録画面接　試験日　合格発表

			2026年 9月	10月	11月	12月	2027年 1月	2月
総合型選抜	総合評価方式 論述型	第1回	9/1〜10 / 9/26		11/2			
		第2回			11/20〜12/2	12/12	1/7	
	総合評価方式 探究型	第1回	9/1〜10 / 9/26	10/17 または10/18	11/2			
		第2回			11/20〜12/2	12/12	1/9 / 1/22	
	活動アピール方式	第1回	9/1〜10	10/17 または10/18	11/2			
		第2回			11/2〜10	12/5 または12/6 / 12/11		
		第3回				12/1〜14	1/9 / 1/22	
	帰国生徒（海外就学経験者）選抜	第1回	9/15〜30	10/1〜5	11/2			
		第2回				12/1〜14 / 12/15〜18	1/22	
学校推薦型選抜（公募制）IBDP型		第1回				12/1〜14 / 12/15〜18	1/22	
2〜3回生編入・転入学・学士入学(注)		第1回	9/1〜10 / 9/11〜15		11/2			

9月入学対象

出願期間　録画面接　試験日　合格発表

			2026年 12月	2027年 1月	2月	3月	4月	5月
総合型選抜	活動アピール方式	第4回				3/12〜24	4/17 / 4/26	
	帰国生徒（海外就学経験者）選抜	第3回				3/12〜24 / 3/25〜29	4/26	
学校推薦型選抜（公募制）IBDP型		第2回				3/12〜24 / 3/25〜29	4/26	
2〜3回生編入・転入学・学士入学(注)		第2回				3/12〜24 / 3/25〜29	4/26	

(注)2〜3回生編入学・転入学・学士入学は、アジア太平洋学部・国際経営学部のみ対象。

5.併願制度

・1つの募集区分で1学部を選択することができます。
・募集区分を変えることで、複数回出願・受験することができます。
・複数の入試方式を併願する場合は、それぞれの出願について出願登録を行ってください。
・2回目以降の出願時、一度提出された学校が発行する原本書類に限り、再提出は不要です。

1つの募集区分で1学部・入学時期を選択

		第1回	第2回	第3回	第4回
活動アピール方式	4月	○ APS・4月入学で出願	○ APS・4月入学で出願	1募集区分	
	9月			○ APS・9月入学で出願	○ ST・9月入学で出願

出願資格を満たせば、複数の入試方式を併願可

試験日が同日でも複数方式で出願可能
（大学で試験時間が重複しないよう調整します）

	第1回	第2回	第3回	第4回
総合評価方式〈探究型〉	○ STで出願 例：面接10:00〜	○ APSで出願		
総合評価方式〈論述型〉	○ APSで出願	○ APSで出願		
活動アピール方式	○ APMで出願 例：面接15:00〜	○ APMで出願	○ APMで出願	○ APMで出願

APS：アジア太平洋学部　APM：国際経営学部　ST：サステイナビリティ観光学部

6.出願資格

[出願資格1]大学入学資格

以下のいずれかに該当する者 **※入学日は、4月入学の場合2027年4月1日、9月入学の場合2027年9月21日です。**

なお、下記①～③について卒業・修了・合格・取得の「見込み」で出願し、入学試験に合格した者が、入学日までに卒業・修了・合格・取得しなかった場合は入学を許可しません。

①高等学校または中等教育学校を卒業した者、または入学日までに卒業見込みの者
②特別支援学校の高等部または高等専門学校の3年次を修了した者、または入学日までに修了見込みの者
③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または入学日までにこれに該当する見込みの者

a. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者、または入学日までにこれらに該当する見込みの者
b. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または入学日までに修了見込みの者
c. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、かつ文部科学大臣が定めるその他の基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または入学日までに修了見込みの者
d. 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者、または入学日までに取得見込みの者
e. 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、NCA CASI、NWAC、SACS CASI、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者、または入学日までに修了見込みの者
f. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧規程による大学入学資格検定を含む）に合格した者、または入学日までに合格見込みの者で、入学日までに18歳に達する者
g. 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
h. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学日までに18歳に達する者

[出願資格2]言語基準

英語能力について以下のいずれかの基準を満たす者

※編入・転入・学士入学は別の英語要件を設けています。詳しくはP27をご確認ください。

日本語基準 1回生新入生：英語力による条件を定めていません。

英語基準 ①英語能力に関して、次の基準を満たす者。

	TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	TOEIC® (L&R/S&W)	実用英語技能検定	TEAP	GTEC	ケンブリッジ英検	PTE Academic
1回生英語基準	75 | 4.0	6.0	1540	2304	318	1180	169	60

［留意事項］

※英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が **2024年10月1日以降**のものを有効とします。
※TOEFL iBT®Testは、TOEFL iBT®Home Editionも対象とします。Test Date Scoresに加え、MyBest™ Scoresでの出願も可能です。
※TOEFL iBT® Testはスコア表記が変更となります。2026年1月20日以前に受験した場合は「75」、2026年1月21日以降に受験した場合はOverall Scoreが「4.0」となります。
※IELTS、IELTS Onlineについては、1回生英語基準出願では各項目が 5.5以上、2回生・3回生英語基準出願では各項目が6.0以上であることとします。また、ワンスキルリテイク（IELTS One Skill Retake）も受け付けます。
※TOEIC®（L&R/ S&W）については、TOEIC®S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。
※実用英語技能検定は、英検CBT、英検 S-CBT、英検S-Interviewも含みます。また、英検は受験級の合否によらず、英検CSEスコアに基づきます。
※GTECは、オフィシャルスコアに限ります。
※ケンブリッジ英検はリンガスキルも含みます。

②International Baccalaureate（IB）のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。
③日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目（言語教育科目を除く）を英語で受講した者や英語を母語とする者など十分な英語力を有していると本学が認めた者。

[出願資格3]各方式の出願資格

各方式ページをご確認ください。

7.英語外部資格スコアの活用

以下のスコア以上を保持する場合は、言語基準に関わらず、すべての方式で加点評価の対象となります。お持ちの方は出願システムにアップロードしてください。詳細は「出願・受験の手順書」P9をご確認ください。なお、受験日が**2024年10月1日以降**に受験したものを対象とします。

TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	TOEIC® (L&R/S&W)	実用英語技能検定	TEAP	GTEC	ケンブリッジ英検	PTE Academic
42 | 3.0	4.5	1150	1980	225	930	140	43

※2回生・3回生入学についてはそれぞれ出願資格として言語基準を定めているため、対象外となります。
※TOEFL iBT® Testは、TOEFL iBT®Home Editionも対象とします。Test Date Scoresに加え、MyBest™ Scoresでの出願も可能です。
※TOEFL iBT® Testはスコア表記が変更となります。2026年1月20日以前に受験した場合は「42」、2026年1月21日以降に受験した場合はOverall Scoreが「3.0」となります。
※IELTS、IELTS Onlineについて、ワンスキルリテイク（IELTS One Skill Retake）も受け付けます。
※TOEIC® (L&R/S&W)については、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。
※実用英語技能検定は、英検 CBT、英検 S-CBT、英検 S-Interview も含みます。また、英検は**受験級の合否によらず**、英検CSEスコアに基づき評価します。
※GTECは、オフィシャルスコアに限ります。
※ケンブリッジ英検はリンガスキルも含みます。

8.受験方法

すべての入試はオンラインで完結します。PCやタブレット、スマートフォン等をご自身で準備いただく必要があります。詳しくは「出願・受験の手順書」をご確認ください。

実施内容	対象方式	実施方法	実施日程
ライブ面接	総合評価方式・探究型 活動アピール方式	Zoomを用いた面接で PC等を使用する形式。	大学が指定する日時に受験 （1次選考通過後に通知）
録画面接	帰国生徒（海外就学経験者）選抜 学校推薦型選抜（公募制）IBDP型 編入学・転入学・学士入学試験	デジタル面接システムHireVueを用いた面接。画面に表示される質問に制限時間内に回答する。	各方式で指定する 提出期間内に提出
オンライン解答試験	総合評価方式・論述型 総合評価方式・探究型	オンライン試験監視システム「スマート入試」を用いた試験で、PC等とスマートフォンを使用する形式。	大学が指定する試験日に実施

受験で特別な支援を必要とする方へ

本学の国内学生入学試験では、障がいなどの状況に応じて受験上の配慮を行う場合があります。受験上の配慮を希望する場合は、申請書を提出してください。

なお、試験の形態によっては希望どおりの配慮が行えない場合があります。

1.受験上の配慮の事例

問題用紙や解答用紙の拡大／試験時間の延長／補聴器の使用許可など

2.申請の方法

①申請書類
本学受験生サイトAPUmateの「国内学生入試の受験で特別な支援を必要とする方へ」から所定の書式をダウンロードし、必要事項を記入したうえで提出してください。また、申請の内容に応じて、診断書等の提出を求める場合があります。
詳しくは、ウェブページをご覧ください。
〈国内学生入試の受験で特別な支援を必要とする方へ〉
https://www.apumate.net/admissions_guide/examination/disability/

②申請期限
出願期間開始日の
２週間前（本学必着）

③申請書類の提出先
〒874-8577
大分県別府市十文字原1-1
立命館アジア太平洋大学
アドミッションズ・オフィス
受験上の配慮 係
TEL：0977-78-1120
E-mail：apumate@apu.ac.jp

障がい学生に対する配慮について〈入学後〉

本学では障がいのある学生の学修上の相談を受け付けています。詳細は下記WEBページをご覧ください。
https://www.apu.ac.jp/academic/consultations/support/
問い合わせ先：スチューデント・オフィス　class-sp@apu.ac.jp

9.入学検定(受験)料

入試方式	1出願あたりの入学検定料額
総合評価方式・探究型 活動アピール方式	第1次選考:15,000円 第2次選考:20,000円
総合評価方式・論述型 帰国生徒(海外就学経験者)選抜 学校推薦型選抜(公募制)IBDP型 編入学・転入学・学士入学試験	35,000円

・入学検定料は各入試方式の出願期間最終日の23時59分(日本時間)までに決済を完了させてください。
・一旦納入された入学検定料は、理由のいかんに関わらず、返還しません。ただし、特定の場合には返還の対象となります。
詳細は本学受験生サイトAPUmateを参照してください。
https://www.apumate.net/admissions_guide/examination/reduction/
・第2次選考の入学検定料の支払いについては、第1次選考合格者に対してインターネット出願サイトでご案内します。
・災害救助法適用地域で被災された受験生には、入学検定料の特別措置を行うことがあります。
詳細は本学受験生サイトAPUmateを参照してください。
https://www.apumate.net/admissions_guide/examination/special_measures/

[支払い方法]
支払いは、オンライン出願システムからのみ受け付けております。
詳しくは「出願・受験の手順書」をご覧ください。

APU2030ビジョン

APUで学んだ人たちが世界を変える。

この多文化が共生する国際社会には多様な価値観が存在し、対立や摩擦が否応なく生じる。異なる文化と価値観の違いを認めて理解し合い、自由で平和な世界を築く「世界市民」を育成する。これが、APUの目指す「自由・平和・ヒューマニティ」「国際相互理解」「アジア太平洋の未来創造」という理念の核心である。APUで学んだ一人一人が、自由と平和を追求する人間として、人間の尊厳に対する畏敬の念を抱き、世界で、日本で、それぞれの住む地域や立場で、他者のために、社会のために行動することにより、世界が変わる。

APUで育つ「世界を変える」人とは

- 他者と協働し、対話を軸に対立を乗り越え、社会に影響を与えることができる。
- 異なる文化との衝突や遭遇したことのない困難への耐性がある。
- 多様な視点やアイデアから、新しい価値を創造することができる。
- 自分自身のゴールを描き、生涯学び成長し続けることができる。

「世界を変える」人を育てるためにAPUは

- 比類ない多国籍・多文化環境を活かして、世界市民として成長するための学習や活動の機会及び生活環境を提供し、世界に誇るグローバル・ラーニング・コミュニティを創成する。
- 教育・研究の質を絶え間なく向上させ、世界で通用する新たなグローバル・ラーニングの価値を創造する。
- APUの財産である世界中の卒業生や地域社会のステークホルダーとのつながりを深化させ、教育活動や大学運営で協働する。

—APUは世界に誇れるグローバル・ラーニング・コミュニティを構築し、そこで学んだ人たちが世界を変える。

アドミッション・ポリシー

学士課程

立命館アジア太平洋大学（APU）の基本理念「自由・平和・ヒューマニティ」、「国際相互理解」、「アジア太平洋の未来創造」に共感し、世界から集う学生とともに学び、異なる文化と価値観の違いを認めて理解し合い、多文化・多言語キャンパスからなる大学コミュニティにおいて日英両語で積極的に交流し、相互の学びに貢献する意思を持った学生を求める。

このような学びを行うためにAPUに入学する学士課程の学生には、以下の資質・能力などを有することを求める。

1.知識・技能
・大学での学習に必要な基本的知識
・大学での学習を遂行するために必要な英語または日本語の能力

2.思考力・判断力・表現力
・主体的に課題を発見し問題解決に取り組むためのクリティカル・シンキングと分析力、創造力
・情報を正確に読み解く力、自分の考えを的確に表現し論理的に説明する力や数的思考力

3.主体性・多様性・協働性
・目標に向かう行動力、やり抜く力
・他者との相互理解に基づき他者を巻き込みつつ、他者に貢献する態度
・多文化教育環境を十分に活用し「多文化協働学修」に参画する意欲

アジア太平洋学部
（1）アジア太平洋地域を中心にグローバルな社会における「文化・社会・メディア」「国際関係」「グローバル経済」についての興味・関心
（2）社会、政治、経済を中心に社会科学の分野を勉強していくことができる基礎的な力
（3）アジア太平洋学部での専門領域の文献を理解し、論述できるための基本的な読解力と文章力
（4）自分の興味、関心を追求し、それを明確に表現する力
（5）多くの情報を統合し、多角的に物事を考え、それらをまとめあげる力

国際経営学部
（1）経営戦略・リーダーシップ、マーケティング、会計・ファイナンス、アントレプレナーシップ・オペレーションマネジメントを含むグローバル経営やビジネスについての興味・関心
（2）創造力、リーダーシップスキル、問題解決力を有し、さらにそれを伸ばす力と意欲
（3）ビジネスを通してポジティブな変化をもたらし、アジア太平洋地域や世界におけるインクルージョンと持続可能性に向けてアクションを起こす意欲

サステイナビリティ観光学部
（1）持続可能な社会と観光についての興味・関心
（2）国内外の様々な地域へ関心を持ち、地域の持続可能性に向けて課題解決に取り組む意欲
（3）学内外における学びを通じ、様々な社会のアクターと協働して学問横断的に学ぶ意欲

入学者選抜においては、APUにおける学びに適した学部学生を受け入れるために、上記の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を総合的に判断する多様な入学者選抜を行う。

Ⅱ. 総合型選抜・学校推薦型選抜（公募制）
（2027年4月・9月入学）

総合評価方式・論述型	日本語基準	P12
総合評価方式・探究型	日本語基準	P14
活動アピール方式	日本語基準 英語基準	P16
帰国生徒（海外就学経験者）選抜	日本語基準 英語基準	P20
学校推薦型選抜（公募制）IBDP型	日本語基準 英語基準	P22

出願→受験の流れについては
「出願・受験の手順書（別冊PDF）」
をご覧ください。

4月・9月入学

総合評価方式・論述型　要項　日本語基準

1.本入学試験の目的

本入学試験は、志望される各学部の学問分野への関心や入学後の学修等への意欲が高く、入学後の成長可能性に満ちた方を受け入れることを目的とし、特に次の特徴をお持ちのみなさんの入学を期待します。

- 文章を読解し、その内容を踏まえて、自身の考えや意見を論理的に分かりやすく表現し、構成する力に自信のある方
- 様々な分野の文章に親しみ、豊かな思考経験をしてきた方
- 将来の目標を持ち、目標を踏まえて入学後の具体的な学習計画を立てて、意欲的に取り組みたい方

2.募集人数

募集人数は、4月入学・9月入学合算で探究型、論述型の合計です。また募集区分別の募集人数は設けていません。

学部	募集人数
アジア太平洋学部(APS)	27名
国際経営学部(APM)	27名
サステイナビリティ観光学部(ST)	27名

※出願状況および選考の結果によっては、
合格者数が募集人数を下回る場合があります。
その場合は他の入試方式で募集します。

3.出願資格

次の(１)～(３)のすべてに該当する者。

※出願資格を満たす他の入試方式と併願できます(同日実施の方式を含む)。

(1)出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者

(2)P7の出願資格に該当する者

入学試験に合格した者が、4月入学の場合2027年３月31日、9月入学の場合2027年9月２０日までに卒業・修了・合格・取得しなかった場合は入学を許可しません。

(3)オンライン解答試験を日本国内で受験できる者

4.選考方法［1段階選考］

(1)出願期間内に提出

【書類審査】※提出書類の詳細は出願・受験の手順書P.4～をご覧ください。

内容	主な評価ポイント
・志望理由書 ・その他提出書類	志望学部への興味や関心、入学後の学修等に対する意欲や熱意、英語運用能力、記述の論理性や説得力などを評価します

〈(任意提出)英語外部資格スコアの評価について〉

英語外部資格スコアで一定以上のスコアを保持する方は加点評価の対象となります。

スコアについてはP.8をご確認ください。

(2)第1次(最終)選考

【オンライン解答試験】

内容	主な評価ポイント	時間
社会で生起するさまざまな問題(文化・社会、政治・経済、国際関係、環境、教育等の分野)に関する評論、記事、エッセイなどの課題文を読んで設問に解答します(記述量約1200字)	課題文に対する読解力、論理的思考力、文章表現力など	10:00〜11:30(90分)

※過去の出願例を、本学の受験生サイトAPUmateで公開していますので、事前に参照してください。
https://www.apumate.net/admissions_guide/examination/data/kako/

(3)合否判定

書類審査、オンライン解答試験の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。

5.出願期間・試験日・合格発表日

下記の記載時間はすべて日本時間です。併願制度についてはP6をご確認ください。

	2027年4月・9月入学 第1回	2027年4月・9月入学 第2回
1次選考 出願期間	2026年9月1日(火)13時00分〜 9月10日(木)23時59分まで 郵送物 出願受付終了日の消印有効	2026年11月20日(金)13時00分〜 12月2日(水)23時59分まで 郵送物 出願受付終了日の消印有効
オンライン解答試験 操作リハーサル	2026年9月11日(金)〜9月16日(水)	2026年12月3日(木)〜12月7日(月)
	出願期間終了後翌日17時30分までに大学から出願者のメールアドレスへご案内します。 実施しない場合、当日受験することができない場合があります。	
1次選考(最終) オンライン受験票発行日 出願システムにログインをし確認	2026年9月16日(水) 13時00分	2026年12月7日(月) 13時00分
1次選考(最終)試験日	2026年9月26日(土) ログイン:09時30分 試験時間:10時00分〜11時30分	2026年12月12日(土) ログイン:09時30分 試験時間:10時00分〜11時30分
合格発表日 オンライン合否照会にて通知	2026年11月2日(月) 13時00分	2027年1月7日(木) 13時00分

4月・9月入学

総合評価方式・探究型 要項 日本語基準

1.本入学試験の目的

本入学試験は、志望される各学部の学問分野への関心や入学後の学修等への意欲が高く、入学後の成長可能性に満ちた方を受け入れることを目的とし、特に次の特徴をお持ちのみなさんの入学を期待します。

- **自身の中から沸き起こる興味や意欲に基づき、「問い」を立て、情報を集めて検証し、解を見つける力＝探究力に自信のある方**
- **中学校、高等学校における探究学習やその他の探究的活動に熱心に取り組んできた方**
- **社会的・国際的課題に強い関心を持ち、その解決とよりよい世界の実現に向けて取り組みたい方**

2.募集人数

募集人数は、4月入学・9月入学合算で探究型、論述型の合計です。また募集区分別の募集人数は設けていません。

学部	募集人数
アジア太平洋学部（APS）	27名
国際経営学部（APM）	27名
サステイナビリティ観光学部（ST）	27名

※出願状況および選考の結果によっては、
合格者数が募集人数を下回る場合があります。
その場合は他の入試方式で募集します。

3.出願資格

次の（１）～（３）のすべてに該当する者。

※出願資格を満たす他の入試方式と併願できます（同日実施の方式を含む）。

（1）出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者

（2）P7の出願資格に該当する者

入学試験に合格した者が、4月入学の場合2027年３月31日、9月入学の場合2027年9月20日までに卒業・修了・合格・取得しなかった場合は入学を許可しません。

（3）オンライン解答試験を日本国内で受験できる者

4.選考方法

（1）第1次選考 出願書類とオンライン解答試験による審査

【書類審査】※提出書類の詳細は出願・受験の手順書P.4～をご覧ください。

内容	主な評価ポイント
・志望理由書 ・その他提出書類	志望学部への興味や関心、入学後の学修等に対する意欲や熱意、英語運用能力、記述の論理性や説得力などを評価します

〈（任意提出）英語外部資格スコアの評価について〉

英語外部資格スコアで一定以上のスコアを保持する方は加点評価の対象となります。

スコアについてはP8をご確認ください。

【オンライン解答試験】

内容	主な評価ポイント	時間
与えられた資料や図・グラフから、自分なりの「問い」を立て、自分なりの答え(仮説)を設定した上で、設問に解答	着眼点やデータ読解力、発想力、論理性などを踏まえた探究的な事象の見方や考え方の基本素養	13:00～14:30（90分）

(2)第2次(最終)選考　ライブによる個人面接および口頭試問による審査／オンライン

内容	主な評価ポイント	時間
出願書類およびオンライン解答試験の解答内容に基づく質疑応答	探究的な事象の見方や考え方、APUでの成長可能性など	20～30 分

(3)合否判定

第1次選考・第2次選考の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。
面接を受験しなかった場合、「受験辞退」の扱いとなり、不合格と判定します。

5.出願期間・試験日・合格発表日

下記の記載時間はすべて日本時間です。
併願制度についてはP6をご確認ください。

	2027年4月・9月入学　第1回	2027年4月・9月入学　第2回
1次選考 出願期間	2026年9月1日(火)13時00分～ 9月10日(木)23時59分まで 郵送物 出願受付終了日の消印有効	2026年11月20日(金)13時00分～ 12月2日(水)23時59分まで 郵送物 出願受付終了日の消印有効
オンライン解答試験 操作リハーサル	2026年9月11日(金) ～9月16日(水)	2026年12月3日(木) ～12月7日(月)
	出願期間終了後翌日17時30分までに大学から出願者のメールアドレスへご案内します。 実施しない場合、当日受験することができない場合があります。	
1次選考 オンライン受験票発行日 出願システムにログインをし確認	2026年9月16日(水) 13時00分	2026年12月7日(月) 13時00分
1次選考試験日	2026年9月26日(土) ログイン：12時30分 試験時間：13時00分～14時30分	2026年12月12日(土) ログイン：12時30分 試験時間：13時00分～14時30分
1次選考結果通知日 出願システムにログインをし確認	2026年10月9日(金) 13時00分	2026年12月25日(金) 13時00分
2次選考 出願期間 及びライブ面接の セルフ接続チェック実施	2026年10月9日(金)～10月15日(木) 入金締切：23時59分	2026年12月25日(金)～2027年1月7日(木) 入金締切：23時59分
	第2次選考受験には、第2次選考出願登録と第2次入学検定料の納付が必要です。出願期間内に出願登録がない場合は、選考を辞退したものとみなします。 ライブ面接のセルフ接続チェックの実施について 自分のデバイス(パソコンやタブレットなど)のカメラ、マイク、スピーカーなどの機能が正常に動作するかどうかを確認する、ZOOMの機能があります。操作手順については出願・受験の手順書を確認してください。	
2次選考オンライン受験票の確認 出願システムにログインをし確認	1次選考結果通知日13時より出願サイトにて確認可能です。 受験票に第2次選考の試験日時等についての詳細を記載していますので、必ずご確認ください。	
2次選考試験日 受験票に記載の集合時間をご確認ください。	2026年10月17日(土)または10月18日(日)	2027年1月9日(土)
	理由の如何によらず、試験日時の変更はできません。	
合格発表日 オンライン合否照会にて通知	2026年11月2日(月) 13時00分	2027年1月22日(金) 13時00分

4月・9月入学

活動アピール方式 要項

日本語基準 英語基準

1.本入学試験の目的

本入学試験は、志望される各学部の学問分野への関心や入学後の学修等への意欲が高く、入学後の成長可能性に満ちた方を受け入れることを目的とし、特に次の特徴をお持ちのみなさんの入学を期待します。

- 中学校卒業以降、自身が熱心に打ち込んだ活動を通じて、大きな成長を遂げた自信のある方
- 中学校卒業以降、海外留学等の国際経験、語学、探究、学業、文化、芸術、スポーツ、ボランティアなど、様々な分野で高い活動実績や優れた活動を行った方
- 意欲的な取り組みにより培った能力や経験を活かし、入学後の学修および正課外活動の充実に向け取り組みたい方

2.募集人数

募集人数は、4月入学、9月入学の合算です。また募集区分別の募集人数は設けていません。

学部	募集人数
アジア太平洋学部(APS)	51名
国際経営学部(APM)	48名
サステイナビリティ観光学部(ST)	48名

※出願状況および選考の結果によっては、
合格者数が募集人数を下回る場合があります。
その場合は他の入試方式で募集します。

3.出願資格

次の(1)～(3)のすべてに該当する者。英語基準出願者については(4)も該当する者。

※出願資格を満たす他の入試方式と併願できます(同日実施の方式を含む)。

(1)出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者

(2)P7の出願資格に該当する者

入学試験に合格した者が、4月入学の場合2027年3月31日、9月入学の場合2027年9月20日までに卒業・修了・合格・取得しなかった場合は入学を許可しません。

(3)中学卒業以降、優れた活動に取り組んだ者(P17参照)

(4)[英語基準出願者のみ]英語能力に関して出願資格2(P7参照)の基準を満たす者

〈出願資格の事前審査〉
自身の学修歴が出願資格を満たすかどうか分からない場合は、「出願資格の事前審査」をご利用ください。
詳しくは受験生サイト APUmate をご覧ください。 https://www.apumate.net/admissions_guide/examination/pre_exam/

活動の証明について

・(A)英語能力に加え、(B)～(G)の活動実績の中から評価の高いもの3つまでを採用します。出願時に提出する「活動報告書」は上記(A)～(G)の分類に沿って記入してください。
・(B)～(G)の活動実績のみでも出願いただけます。
・アピールできる活動の数に制限はありません。同じ分野から複数種類を提出することも可能です。
・下記(B)～(G)の活動実績は目安ですので下記の活動以外でもアピールすることが可能です。
・個々の活動がどのように評価されるかなどについてはお答えできません。
・活動の証明として認められるには4点の必須条件があります。詳細は「出願・受験の手順書（P10）」の「活動実績と認められる条件」をご確認ください。

(A)英語能力

次の基準以上のスコア※が加点対象となります。このスコアをお持ちでない場合、(B)～(G)の活動実績のみでも出願いただけます。

TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	TOEIC® (L&R/S&W)	実用英語技能検定	TEAP	GTEC	ケンブリッジ英検	PTE Academic
42 | 3.0	4.5	1150	1980	225	930	140	43

(B)～(G) 活動実績　下表の活動以外でもアピールすることができます。

本学が入学者に求める活動実績・成果の水準（目安）		
(B)資格・検定・段位・スコア等	語学（英語以外）	【中国語】中国語検定4級、実用中国語技能検定4級、HSK2級 【韓国語】韓国語能力検定2級、「ハングル」能力検定4級 【スペイン語】スペイン語技能検定4級 【上記以外の言語】検定試験等の資格取得またはスピーチコンテスト等への出場
	学業	・国際バカロレア(IB)プログラムのうち、DP（Diploma Programme）、CP（Career related Programme）、またはMYP（Middle Years Programme）を修了したこと。DPにおいて一定のCourse Resultsを習得したこと。 ・学校または個人の学習においてダブルディプロマを取得したこと。
	各種資格等（職業資格含む）	・基本情報技術者試験合格、日商簿記２級以上、日商珠算能力検定１級、ニュース時事能力検定１級
(C)日本国外滞在経験	海外留学等の国際経験	海外留学や留学先での学業経験
(D)大会・競技会・コンテスト等の実績	文化・芸術スポーツ	活動分野、種目問わず、熱心に文化・芸術・スポーツの活動に打ち込み、試合、コンクール、コンテスト等でその成果を発揮したこと。
	探究	学校もしくはその他の機関または自主的に探究学習を進め、探究・自由研究の成果をまとめたうえで、コンテストまたは研究会等で発表したこと。
(E)中学卒業後に所属した部・クラブ、生徒会など	生徒会	生徒会（会長・副会長等執行部）の活動
	文化・芸術スポーツ	部長・キャプテン・リーダー経験
(F)UNITE Program	UNITE Program	UNITE Program(AI数学学習システム)において本学が指定する単元を期間内に修了したこと。 ※UNITE Program受講の詳細は、受験生サイトAPUmateをご確認ください。 https://www.apumate.net/info/2027uniteprogram.html [申込期間]2026年5月1日（金）～8月31日（月）[学習期間]2026年5月8日（金）～11月10日（火）
(G)その他の自主活動	自主活動 ボランティア 外部コンテスト等	・社会的に評価を得た（新聞に掲載された等）社会的な活動（ボランティアや地域交流等） ・高校生を対象とする弁論・スピーチ、ビジネスプラン、課題学習等各種コンテストへの出場 ・起業経験における具体的な活動実績 ・5年以上の就業経験

※語学能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が **2024年10月1日以降**のものを有効とします。
※TOEFL iBT® Testは、TOEFL iBT®Home Editionも対象とします。Test Date Scores に加え、MyBest™ Scoresでの出願も可能です。
※TOEFL iBT® Testはスコア表記が変更となります。2026年1月20日以前に受験した場合は「42」、2026年1月21日以降に受験した場合はOverall Scoreが「3.0」となります。
※IELTS、IELTS Onlineについて、ワンスキルリテイク（IELTS One Skill Retake）も受け付けます。
※TOEIC®(L&R/S&W)については、TOEIC® S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。
※実用英語技能検定は、英検 CBT、英検 S-CBT、英検 S-Interview も含みます。また、英検は**受験級の合否によらず**、英検CSEスコアに基づき評価します。
※GTEC は、オフィシャルスコアに限ります。
※ケンブリッジ英検はリンガスキルも含みます。

4. 選考方法

(1) 第1次選考 出願書類による審査

内容	主な評価ポイント
・志望理由書 ・その他提出書類	出願書類をもとに、取り組まれた活動の水準および活動を通じた成長および成果の有無とともに、志望学部への興味や関心、入学後の学修等に対する意欲や熱意、言語能力、記述の論理性や説得力などを評価します

※英語基準で出願する場合は、「志望理由書」を英語で作成してください。
※提出書類の詳細は出願・受験の手順書P4～をご覧ください。

(2) 第2次(最終)選考 ライブによる個人面接／オンライン

内容	主な評価ポイント	時間
出願書類に基づく質疑応答(これまでに取り組んできた活動に関するアピールも含む)	入学後の学修・諸活動における成果発揮の可能性、社会課題に対し自分の意見や考えを説明できること	約20分

※ライブ面接は、日本語基準出願者は日本語、英語基準出願者は英語で行います。
※面接日時および方法については、第1次選考の結果通知時にお伝えします。

(3) 合否判定

第1次選考・第2次選考の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。
面接を受験しなかった場合、「受験辞退」の扱いとなり、不合格と判定されます。

5. 出願期間・試験日・合格発表日

下記の記載時間はすべて日本時間です。併願制度についてはP6をご確認ください。

第1次選考	2027年4月・9月入学 第1回	2027年4月・9月入学 第2回	2027年4月・9月入学 第3回	2027年9月入学 第4回
1次選考 出願期間	2026年9月1日(火)13時00分 ～ 9月10日(木)23時59分まで 郵送物 出願受付終了日の消印有効	2026年11月2日(月)13時00分 ～ 11月10日(火)23時59分まで 郵送物 出願受付終了日の消印有効	2026年12月1日(火)13時00分 ～ 12月14日(月)23時59分まで 郵送物 出願受付終了日の消印有効	2027年3月12日(金)13時00分 ～ 3月24日(水)23時59分まで 郵送物 出願受付終了日の消印有効
1次選考オンライン受験票発行日	発行なし			
1次選考結果通知日 受験番号は出願システムログイン後に確認	2026年10月9日(金) 13時00分	2026年11月27日(金) 13時00分	2026年12月25日(金) 13時00分	2027年4月9日(金) 13時00分

第2次選考

第2次選考受験には、第2次選考出願登録と第2次入学検定料の納付が必要です。
出願期間内に出願登録がない場合は、選考を辞退したものとみなします。なお、理由の如何によらず、
試験日時の変更はできません。

	2027年4月・9月入学 第1回	2027年4月・9月入学 第2回	2027年4月・9月入学 第3回	2027年9月入学 第4回
2次選考 出願期間及びライブ面接のセルフ接続チェック実施	2026年10月9日(金)13時00分 〜 10月15日(木)23時59分まで	2026年11月27日(金)13時00分 〜 12月3日(木)23時59分まで	2026年12月25日(金)13時00分 〜 2027年1月7日(木)23時59分まで	2027年4月9日(金)13時00分 〜 4月15日(木)23時59分まで
▼ 2次選考 オンライン受験票の確認 出願システムにログインをし確認	1次選考結果通知日13時より出願サイトにて確認可能です。 受験票に第2次選考の試験日時等についての詳細を記載していますので、必ずご確認ください。			
▼ 2次選考試験日 受験票に記載の集合時間をご確認ください。	2026年10月17日(土)または10月18日(日)	2026年12月5日(土)または12月6日(日)	2027年1月9日(土)	2027年4月17日(土) 理由の如何によらず、試験日時の変更はできません。
	理由の如何によらず、試験日時の変更はできません。			
▼ 合格発表日 オンライン合否照会にて通知	2026年11月2日(月) 13時00分	2026年12月11日(金) 13時00分	2027年1月22日(金) 13時00分	2027年4月26日(月) 13時00分

ライブ面接のセルフ接続チェックの実施について

自分のデバイス(パソコンやタブレットなど)のカメラ、マイク、スピーカーなどの機能が正常に動作するかどうかを確認する、ZOOMの機能があります。操作手順については出願・受験の手順書を確認をしてください。

入学後の活動について

入学後に本学のクラブ・サークルで活動の継続を希望する場合は、各クラブ・サークルの活動内容、練習・施設条件等について、必ずアウトリーチ・リサーチ・オフィス(TEL:0977-78-1104)に確認のうえ出願してください。

4月・9月入学

帰国生徒（海外就学経験者）選抜 要項

日本語基準 英語基準

1.本入学試験の目的

本入学試験は、志望される各学部の学問分野への関心や入学後の学修等への意欲が高く、入学後の成長可能性に満ちた方を受け入れることを目的とし、特に次の特徴をお持ちのみなさんの入学を期待します。

- 日本とは言語や文化の異なる国・地域における学修・生活経験を通じて、大きな成長を遂げた自信のある方
- 日本国外において正規の教育制度に基づく学校で2年以上の教育を受けた方
- 日本とは言語や文化の異なる国・地域における学修・生活経験を活かし、入学後の学修および正課外活動の充実に向け取り組みたい方

2.募集人数

募集人数は、4月入学、9月入学の合算です。また募集区分別の募集人数は設けていません。

学部	募集人数
アジア太平洋学部(APS)	15名
国際経営学部(APM)	13名
サステイナビリティ観光学部(ST)	13名

※出願状況および選考の結果によっては、合格者数が募集人数を下回る場合があります。その場合は他の入試方式で募集します。

3.出願資格

日本国籍保持者または永住者で次の(1)～(3)のすべてに該当する者。
英語基準出願者については(4)も該当する者。

※出願資格を満たす他の入試方式と併願できます。

(1)出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者

(2)P7の出願資格に該当する者

入学試験に合格した者が、4月入学の場合2027年3月31日、9月入学の場合2027年9月20日までに卒業・修了・合格・取得しなかった場合は入学を許可しません。

(3)正規の教育制度に基づく中学校・高等学校(Grade7以上、文部科学大臣の在外教育施設を含む。)にあたる課程で、通算2年以上の教育を受けた(または受ける見込みの)者

〈参考〉以下のうち○がついている場合は本入試の対象です。	
日本国外に居住し、教育を受けた人	○
日本国内に居住し、海外の教育を受けた人	×

(4)[英語基準出願者のみ]英語能力に関して出願資格2(P7参照)の基準を満たす者

〈出願資格の事前審査〉
自身の学修歴が出願資格を満たすかどうか分からない場合は、「出願資格の事前審査」をご利用ください。
詳しくは受験生サイト APUmate をご覧ください。 https://www.apumate.net/admissions_guide/examination/pre_exam/

4. 選考方法［1段階選考］

（1）出願期間内に提出

【書類審査】

内容	主な評価ポイント
・志望理由書 ・その他提出書類	海外における経験の豊かさと成長およびその成果の有無とともに、志望学部への興味や関心、入学後の学修等に対する意欲や熱意、言語能力の水準、記述の論理性や説得力などを評価します

※英語基準で出願する場合は、「志望理由書」を英語で作成してください。
※提出書類の詳細は出願・受験の手順書P4～をご覧ください。

〈（任意提出）英語外部資格スコアの評価について〉

英語外部資格スコアで一定以上のスコアを保持する方は加点評価の対象となります。
スコアについてはP8をご確認ください。

〈（任意提出）活動報告書（書式C）の評価について〉

中学校卒業以降、優れた活動に取り組まれた活動は加点評価の対象となります。
活動実績の目安についてはP17をご覧ください。

（2）出願期間終了後、大学が指定する期間内に提出

【録画面接】

内容	主な評価ポイント	所要時間
デジタル面接システムを用いた面接	APUの各文化教育や生活環境、リソースを積極的に活用し、学び成長できるかなど	約30～40分

※録画面接は、日本語基準出願者は日本語、英語基準出願者は英語で行います。
※出願期間終了後翌日夕方まで（休日・祝日を除く）に出願システムに登録されたメールアドレスへ録画面接に関する案内を送付します。詳細は受験・出願の手順書P20をご覧ください。

（3）合否判定

書類審査・録画面接等の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。
録画面接を受験しなかった場合、「受験辞退」の扱いとなり、不合格と判定されます。

5. 出願期間・試験日・合格発表日

下記の記載時間はすべて日本時間です。併願制度についてはP6をご確認ください。

	2027年4月・9月入学 第1回	2027年4月・9月入学 第2回	2027年9月入学 第3回
1次選考出願期間	2026年9月15日(火)13時00分～ 9月30日(水)23時59分まで 郵送物 出願受付終了日の消印有効	2026年12月1日(火)13時00分～ 12月14日(月)23時59分まで 郵送物 出願受付終了日の消印有効	2027年3月12日(金)13時00分～ 3月24日(水)23時59分まで 郵送物 出願受付終了日の消印有効
録画面接の実施 受験票は発行されません。	2026年10月1日(木)～ 10月5日(月)	2026年12月15日(火)～ 12月18日(金)	2027年3月25日(木)～ 3月29日(月)
	出願期間終了後翌日17時30分までに大学から出願者のメールアドレスへご案内します。		出願期間終了後翌日17時30分までに大学から出願者のメールアドレスへご案内します。
合格発表日 オンライン合否照会にて通知	2026年11月2日(月) 13時00分	2027年1月22日(金) 13時00分	2027年4月26日(月) 13時00分

4月・9月入学

学校推薦型選抜（公募制）IBDP型 要項

日本語基準 英語基準

※IBDP…国際バカロレアディプロマプログラムの略

1.本入学試験の目的

本入学試験は、志望される各学部の学問分野への関心や入学後の学修等への意欲が高く、入学後の成長可能性に満ちた方を受け入れることを目的とし、特に次の特徴をお持ちのみなさんの入学を期待します。

- 国際バカロレア(IB)のディプロマ課程における活動を通じて、大きな成長を遂げた自信のある方
- 国際バカロレアのディプロマ(IB Diploma)の取得者または入学までに取得見込みの方
- 国際バカロレア(IB)のディプロマ課程を通じて培った能力や経験を活かし、入学後の学修および正課外活動の充実に向け取り組みたい方

2.募集人数

募集人数は、4月入学、9月入学の合算です。また募集区分別の募集人数は設けていません。

学部	募集人数
アジア太平洋学部（APS）	7名
国際経営学部(APM)	7名
サステイナビリティ観光学部(ST)	7名

※出願状況および選考の結果によっては、合格者数が募集人数を下回る場合があります。その場合は他の入試方式で募集します。

3.出願資格

次の（1）～（3）のすべてに該当する者。英語基準出願者については（4）も該当する者。

※出願資格を満たす他の入試方式と併願できます。

（1）出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者

（2）[4月入学を希望：2026年4月1日～2027年3月31日]、[9月入学を希望：2026年9月21日～2027年9月20日]の期間にGrade12（高校3年生）に在籍し、IBDP取得または取得見込みの者
※スコアは問いません。

（3）高校3年生（Grade12）で在籍する学校の学校長による推薦を受ける者

※日本の教育制度に基づく高校のほか、文部科学大臣が認めた課程を含む

（4）[英語基準出願者のみ]英語能力に関して出願資格2（P7参照）の基準を満たす者

[4月入学]2027年3月31日まで、[9月入学]2027年9月20日までに、国際バカロレア資格を取得できなかった者は、合格した場合であっても入学を許可しません。

〈出願資格の事前審査〉
自身の学修歴が出願資格を満たすかどうか分からない場合は、「出願資格の事前審査」をご利用ください。
詳しくは受験生サイト APUmate をご覧ください。 https://www.apumate.net/admissions_guide/examination/pre_exam/

4. 選考方法［1段階選考］

（1）出願期間内に提出

【書類審査】

内容	主な評価ポイント
・志望理由書 ・IB predicted score［厳封］もしくは IB Diploma ・高等学校長推薦書［厳封］ ・その他提出書類	国際バカロレア課程における学修の修得度、志望学部への興味や関心、入学後の学修等に対する意欲や熱意、英語運用能力、記述の論理性や説得力などを評価します

※英語基準で出願する場合は、「志望理由書」を英語で作成してください。
※提出書類の詳細は出願・受験の手順書P4～をご覧ください。

〈（任意提出）英語外部資格スコアの評価について〉
英語外部資格スコアで一定以上のスコアを保持する方は加点評価の対象となります。
スコアについてはP8をご確認ください。

（2）出願期間終了後、大学が指定する期間内に提出

【録画面接】

内容	主な評価ポイント	所要時間
デジタル面接システムを用いた面接	APUの多文化教育や生活環境、リソースを積極的に活用し、学び成長することができるか、探究的な物の見方や考え方など	約30～40分

※録画面接は、日本語基準出願者は日本語、英語基準出願者は英語で行います。
※出願期間終了後翌日夕方まで（休日・祝日を除く）に出願システムに登録されたメールアドレスへ録画面接に関する案内を送付します。詳細は出願・受験の手順書P20をご覧ください。

（3）合否判定

書類審査・録画面接等の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。
録画面接を受験しなかった場合、「受験辞退」の扱いとなり、不合格と判定されます。

5. 出願期間・試験日・合格発表日

下記の記載時間はすべて日本時間です。併願制度についてはP6をご確認ください。

	2027年4月・9月入学　第1回	2027年9月入学　第2回
1次選考 出願期間	2026年12月1日(火)13時00分～ 12月14日(月)23時59分まで 郵送物 出願受付終了日の消印有効	2027年3月12日(金)13時00分～ 3月24日(水)23時59分まで 郵送物 出願受付終了日の消印有効
録画面接の実施 受験票は発行されません。	2026年12月15日(火) ～12月18日(金) 出願期間終了後翌日17時30分までに大学から出願者のメールアドレスへご案内します。	2027年3月25日(木) ～3月29日(月) 出願期間終了後翌日17時30分までに大学から出願者のメールアドレスへご案内します。
合格発表日 オンライン合否照会にて通知	2027年1月22日(金) 13時00分	2027年4月26日(月) 13時00分

Ⅲ. 編入学試験等

（2027年4月・9月入学）

編入学・転入学・学士入学後の単位認定 P25

編入学・転入学・学士入学試験 要項 日本語基準 英語基準 P26

「編入学」「転入学」「学士入学」の違いについて

各在籍教育機関

受験

APU

	主な出願資格	合格後
編入学試験	・短大・高専を卒業または卒業見込み （短期大学の場合は「準学士（Associate Degree）」の習得または習得見込み） ・入学希望年次・言語基準別の言語能力要件	短大・高専を卒業後に APUの2・3回生に編入
転入学試験	・4年生大学に在籍・在学中（**退学した場合出願不可**） ・入学希望年次・言語基準別の修得単位・言語能力要件	前籍校を退学しAPUの2・3回生へ転入
学士入学試験	・入学月日までに学士学位を取得済または取得見込み ・入学希望年次・言語基準別の言語能力要件	４年生大学を卒業後に APUの2・3回生へ入学

詳細は次ページ以降をご確認ください。

〈出願資格の事前審査〉
自身の学修歴が出願資格を満たすかどうか分からない場合は、「出願資格の事前審査」をご利用ください。
詳しくは受験生サイト APUmate をご覧ください。https://www.apumate.net/admissions_guide/examination/pre_exam/

■単位認定について

2回生編入学・転入学・学士入学では30単位、3回生編入学・転入学・学士入学では62単位を上限として本学入学時に単位認定を受けることができます。以下の通り手続きが必要です。
単位認定を依頼するにあたっては、本学の専門教育科目の一覧を受験生サイトAPUmateの編入学・転入学・学士入学のページ(https://www.apumate.net/admissions_guide/examination/h_t/)を参照してください。

出願時	高等教育機関の成績証明書とシラバス等を提出。
▼ 提出物をもとに大学で審査	
合格と同時	入学手続に関する書類とともに認定予定の単位数を通知。 出願前に認定予定の単位数をお知らせすることはできません。
▼	
入学手続	出願時に履修中の科目がある場合は、単位修得後入学前までに 必ず当該科目の成績証明書を提出すること。 **※最終の成績証明書の提出がない場合は、通知した認定予定の単位数が変わる可能性があります。**
▼	
入学後	認定された単位数を踏まえ、APUで授業を履修し単位を取得すること。 なお、本学を卒業するためには、合計124単位以上に相当する科目数を修得しなければなりません。

■編入学・転入学・学士入学について

専門教育科目の単位認定

提出物の詳細は「出願・受験の手順書」をご覧ください。
提出物例：□(本学書式)単位認定申請書　□成績証明書　□認定を希望する科目のシラバス　等

提出物に関する補足説明

・シラバス(講義概要)とは、各科目の到達目標や学生の学修内容を記載したもので、通常、科目名・科目概要・評価基準・授業の到達目標・授業時間・授業回数・使用するテキスト等が記載されています。これらの情報がシラバスに記載されていない場合は、それらが分かる資料を別途提出してください。
・英語または日本語以外で作成されたシラバスについては、英語または日本語の翻訳をシラバスに添付する必要があります。翻訳資料は、シラバスの発行機関、翻訳会社、または資格を持つ翻訳者によるものに限り認めます。翻訳機関の公印または翻訳者の氏名・住所・連絡先・署名(または捺印)が明記されているかも、提出前にあわせて確認してください。
・AACSB・EQUIS・AMBA・EPASのうちいずれかの認証校から国際経営学部(APM)編入学・転入学・学士入学を希望する場合はシラバスの提出は不要です。代わりに所属学部がいずれかに認証されていることが分かる資料(所属機関ホームページの該当部分のコピー等で可)を提出してください。

注意点

本学への入学前に高等教育機関で2年間の学修を修めていても、日本の教育システムならびに就職活動の関係で、2回生編入学・転入学・学士入学のほうが望ましい場合があります。以下の点について理解した上で、入学後の学修や就職活動の計画についてよく検討してから出願してください。

3回生編入・転入生・学士入学の場合、入学後の適切な学修計画上、専門教育科目として最低10単位の単位認定を受けることが望ましいと考えられています。ただし、単位認定をされた場合も、課外活動やアルバイト、就職活動、その他の活動等に一定の時間を費やすと、卒業に必要な単位数を2年以内に修得することが困難になる場合があります。

一般的に、就職活動は3回生の後半から4回生まで続くこともあります。特に日本で就職活動をする場合は、一定の時間が必要となるため、2年間で卒業できるよう授業を履修し、単位を修得することが困難になる場合があります。以上の点から、日本での就職を希望する場合は、2回生編入学・転入学・学士入学を強く推奨しています。

また、3回生編入学・転入学・学士入学の場合、日本語または英語科目は必修となりませんが、希望者は履修することができます。一方で、言語科目には一定の学修時間を要するため、専門教育科目と並行して履修し2年間で卒業することは非常に困難な場合が多くあります。そのため、日本語または英語科目を履修したい場合についても、2回生編入学・転入学・学士入学を強く推奨しています。

4月・9月入学

編入学・転入学・学士入学試験 要項

日本語基準 英語基準

1.本入学試験の目的

本入学試験は、志望される各学部の学問分野への関心や入学後の学修等への意欲が高く、入学後の成長可能性に満ちた方を受け入れることを目的とし、特に次の特徴をお持ちのみなさんの入学を期待します。

- 在籍中または、在籍していた教育課程における学びを通じて成長を遂げた方
- これまでの活動や教育過程における学びを踏まえて、入学後の学修および正課外活動の充実に向け、適切に計画を立て意欲的に取り組む準備が整っている方

2.募集人数

学部	編入学		転入学・学士入学	
	2回生	3回生	2回生	3回生
入学基準言語	日本語／英語			
アジア太平洋学部(APS)	5名[※]	5名[※]	5名[※]	5名[※]
国際経営学部(APM)	5名[※]	5名[※]	5名[※]	5名[※]

※他の入試方式を含みます。出願状況および選考の結果によっては合格者が募集人数を下回る場合があります。
※サステイナビリティ観光学部は募集を行いません。

3.出願資格

※[入学日]4月入学:4月1日、9月入学:9月21日

(1)学修歴

編入学 学校を卒業した者が、教育課程の一部を省いて途中から履修すべく他の種類の学校に入学すること(途中年次への入学)です。

2回生・3回生編入学共通

次の①・②のいずれかに該当する者

①短期大学・高等専門学校を卒業した者、または本学入学日※までに卒業見込みの者
②文部科学大臣の定める基準を満たす専修学校専門課程を修了した者、または本学入学日※までに修了見込みの者。ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。

転入学 教育課程の一部を省いて途中から履修すべく同じ種類の学校に入学をすることです。学士課程に在籍中の方が本学の途中年次に入学する場合は転入学、学士課程を修了した方が本学の途中年次に入学する場合は学士入学となります。大学を退学している場合は、出願できません。

2回生転入学

日本国内の大学に1年以上在学し、30単位以上を修得している者、または本学入学日※までに1年次修了見込みかつ30単位以上修得見込みの者。日本国外の大学の場合、大学に1年以上在学し、卒業に必要な単位数の1/4を修得している者、または本学入学日※までに修得見込みの者。

3回生転入学

日本国内の大学に2年以上在学し、60単位以上を修得している者、または本学入学日※までに2年次修了見込みかつ60単位以上修得見込みの者。日本国外の大学の場合、大学に2年以上在学し、卒業に必要な単位数の1/2を修得している者、または本学入学日※までに修得見込みの者。

学士入学 学士資格保持者を対象とした、2年次または3年次に入学する制度です。

2回生学士入学・3回生学士入学共通

学士の学位を有する者、または本学入学日※までに修了見込みの者。

(2)言語能力

出願時点で英語能力に関して以下の言語基準を満たす者。※各スコアの留意事項はP7を参考にしてください。

	TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	TOEIC® (L&R/S&W)	実用英語技能検定	ケンブリッジ英検	PTE Academic
2回生日本語基準	55 | 3.0	5.0	1340	2304	149	50
3回生日本語基準	61 | 3.5	5.5	1420	2304	153	55
2・3回生英語基準	85 | 4.5	6.5	1730	2630	176	65

※直近6年間、正規の課程による学校教育を英語で受講した者や英語を母語とする者などの十分な英語力を有していると本学が認めた者は、試験結果証明書の提出が不要になる場合があります。

4. 選考方法［1段階選考］

(1)出願期間内に提出

【書類審査】

内容	主な評価ポイント
・志望理由書 ・その他提出書類	入学後の学修への意欲、専門領域に対する興味・関心、 在籍高等教育機関等での学業成績、言語能力の水準など

※英語基準で出願する場合、「志望理由書」を英語で作成してください。
※提出書類の詳細は出願・受験の手順書P4～をご覧ください。

(2)出願期間終了後、大学が指定する期間内に提出

【録画面接】

内容	主な評価ポイント	所要時間
デジタル面接システムを用いた面接	入学後の学修および正課外活動を含む学生生活全般への意欲、応答の的確性など	約30～40分

※録画面接は、日本語基準出願者は日本語、英語基準出願者は英語で行います。
※出願期間終了後翌日まで(休日・祝日を除く)に出願システムに登録されたメールアドレスへ録画面接に関する案内を送付します。詳細は出願・受験の手順書P20をご覧ください。

(3)合否判定

書類審査・録画面接等の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。
録画面接を受験しなかった場合、「受験辞退」の扱いとなり、不合格と判定されます。

5. 出願期間・試験日・合格発表日

下記の記載時間はすべて日本時間です。併願制度についてはP6をご確認ください。

	2027年4月・9月入学　第1回	2027年9月入学　第2回
1次選考 出願期間	2026年9月1日(火)13時00分～ 9月10日(木)23時59分まで 郵送物 出願受付終了日の消印有効	2027年3月12日(金)13時00分～ 3月24日(水)23時59分まで 郵送物 出願受付終了日の消印有効
録画面接の実施 受験票は発行されません。	2026年9月11日(金) ～9月15日(火) 出願期間終了後翌日17時30分までに大学から出願者のメールアドレスへご案内します。	2027年3月25日(木) ～3月29日(月) 出願期間終了後翌日17時30分までに大学から出願者のメールアドレスへご案内します。
合格発表日 オンライン合否照会にて通知	2026年11月2日(月) 13時00分	2027年4月26日(月) 13時00分

Ⅳ.合格発表・入学手続・各種制度

（2027年4月・9月入学）

1.合格発表	P29
2.入学手続	P29
3.学費・寮費・諸会費等	P33
4.入学手続完了後から入学までの流れ	P34
5.奨学金	P35

1.合格発表

（1）〈活動アピール方式、総合評価方式・探究型〉第1次選考結果通知（時間はすべて日本時間です）

結果通知日の13時からオンライン合否照会で選考結果を確認できます。出願システムへログインするためには出願番号・セキュリティ番号などが必要です。活動アピール方式については、出願システムログイン後、受験番号を確認してください。

②第1次選考合格者は、第２次選考の出願登録・入学検定料の支払い（入試方式による）についてインターネット出願システムのガイダンスページで確認してください。

（2）最終合格発表（時間はすべて日本時間です）

合格発表日の13時からオンライン合否照会で合否結果を確認できます。
国内学生優秀者育英奨学金の採否もこちらで確認していただけます。
［受験番号の確認方法］
受験番号は合格発表日の13時（日本時間）にインターネット出願システムに表示します。サイト内に表示される受験番号を確認のうえ、オンライン合否照会で選考結果をご確認ください。
▶出願システムログイン：カナ氏名、生年月日、出願番号、セキュリティコード
▶オンライン合否照会ログイン：受験番号、生年月日

オンライン合否照会にて確認する。 https://www.guide.52school.com/guidance/net-apu-jp/result/
※合否結果に関する電話・E-mail・郵便等によるお問い合わせには応じられません。

2.入学手続

入学手続はオンライン入学手続サイトから以下3点を所定期間内に実施し完了させる必要があります。所定の期間を過ぎての入学手続きは一切受け付けず、入学を許可しません。入学手続の詳細は、入学手続要項(Web公開)でお知らせします。

（1）入学手続

①オンライン入学手続

入学手続要項で詳細を確認し、所定の期間内に入力してください。
合格発表の翌日13:00以降手続が可能です。

合格者向けサイト

②入学手続時納付金（オンライン入学手続システムで支払い）

［第1次入学手続］
入学金 200,000円を第1次入学手続期間内に納入してください。
※いったん納入された入学金は返還しません。

［第2次入学手続］
第1セメスター授業料および諸会費、（入寮者のみ）APハウス寮費前納金を第２次入学手続期間内に納入してください。
※納入された入学金を除く学費（第1セメスター授業料）、諸会費、入寮費を除く寮費前納金は、次の日程までに本学所定の手続により入学の辞退を申し出た場合に限り、後日返還します。ただし、期日を過ぎての申し出には応じません。
［期日：４月入学者／2027年3月31日(水)、９月入学者／2027年9月20日(月)］

③入学手続書類

入学手続期日までに「高等学校等卒業証明書」や「住民票」の原本等を提出してください。

（2）入寮手続（APハウス入寮者のみ）

APハウス入寮希望者は次の期間内に所定の寮費前納金の納入を完了し、なおかつ本学への入学手続を完了することで、APハウスの入寮が許可されます。なお、所定の期間を過ぎてからの入寮・入学手続は一切受け付けません。APハウスの概要はWebサイトをご覧ください。
https://www.apumate.net/exploring/campuslife/aphouse/

①寮費前納金納入期間……各入試方式の第２次入学手続時納付金納入期間
②寮費前納金……243,600円（4月入学・９月入学共通）

4月・9月入学者共通 寮費前納金	
入寮費	32,000円
敷金 ※1	98,000円
寮費2ヶ月分 ※2	113,600円
合計	243,600円

※1 寮に居住するための保証金です。寮費の未納がある場合、または入寮者の過失によって発生した居室の修繕については敷金より精算し、残額については退去後に返金します。
※2 寮費：（内訳）４月入学者 2027年4月分寮費56,800円、5月分寮費56,800円（APハウス5基準）、9月入学者 2027年9月半月分寮費28,400円、10月分寮費56,800円、 11月半月分寮費28,400円（APハウス5基準）、APハウス1または２に入寮する方は、入寮後に納める寮費にて差額分を減額します。

寮についての質問や生活について不安などをお持ちの方は以下までお気軽にご相談ください。

立命館アジア太平洋大学　APハウス・オフィス
Email: aph-mi@apu.ac.jp
Tel. 0977-78-1901（受付時間：平日9:00-17:30／日本時間）

4月入学 入学手続スケジュール

区分	入試方式	募集区分	合格発表	・第1次入学手続時納付金納入時期	・第2次入学手続時納付金（寮費前納金納入含む） ・オンライン入学手続期間	・入学手続書類提出期間
総合型選抜	総合評価方式・論述型	第1回	2026年11月2日（月）	発表翌日～11月12日（木）	発表翌日～1月22日（金）	発表翌日～3月11日（木）※
		第2回	2027年1月7日（木）	発表翌日～1月18日（月）	発表翌日～2月22日（月）	
	総合評価方式・探究型	第1回	2026年11月2日（月）	発表翌日～11月12日（木）	発表翌日～1月22日（金）	
		第2回	2027年1月22日（金）	発表翌日～2月2日（火）	発表翌日～2月22日（月）	
	活動アピール方式	第1回	2026年11月2日（月）	発表翌日～11月12日（木）	発表翌日～1月22日（金）	
		第2回	2026年12月11日（金）	発表翌日～12月21日（月）		
		第3回	2027年1月22日（金）	発表翌日～2月2日（火）	発表翌日～2月22日（月）	
	帰国生徒（海外就学経験者）選抜	第1回	2026年11月2日（月）	発表翌日～11月12日（木）	発表翌日～1月22日（金）	
		第2回	2027年1月22日（金）	発表翌日～2月2日（火）	発表翌日～2月22日（月）	
学校推薦型選抜	IBDP型（公募制）	第1回	2027年1月22日（金）	発表翌日～2月2日（火）	発表翌日～2月22日（月）	
	指定校	第1回	2026年12月1日（火）	発表翌日～12月11日（金）	発表翌日～1月22日（金）	
		第2回	2027年1月7日（木）	発表翌日～1月18日（月）	発表翌日～2月22日（月）	
	学校法人立命館の附属校	第1回	2027年1月22日（金）	発表翌日～2月2日（火）		
	提携校・接続コース	第1回				
一般選抜	共通テスト方式（後期型以外）		2027年2月17日（水）	発表翌日～3月1日（月）	発表翌日～3月23日（火）	発表翌日～3月11日（木）※
	スタンダード3教科方式					
	共通テスト＋探究型総合問題方式		2027年2月20日（土）			
	英語重視方式					
	共通テスト＋英・国方式					
	共通テスト＋面接方式		2027年3月17日（水）	発表翌日～3月23日（火）（第1次・第2次一括納入）		発表翌日～3月23日（火）
	共通テスト方式（後期）3月実施					
	後期2教科方式					
2～3回生編・転入学/学士入学		第1回	2026年11月2日（月）	発表翌日～11月12日（木）	発表翌日～1月22日（金）	発表翌日～3月11日（木）※

※所定の期間内に申請をした場合、卒業証明書、成績証明書等に限り、3月20日（土）まで提出を認めます。

9月入学 入学手続スケジュール

区分	入試方式	募集区分	合格発表	・第1次入学手続時納付金納入時期	・第2次入学手続時納付金(寮費前納金納入含む) ・オンライン入学手続期間	・入学手続書類提出期間
総合型選抜	総合評価方式・論述型	第1回	2026年11月2日(月)	発表翌日～11月12日(木)	発表翌日～2月22日(月)	発表翌日～6月25日(金)※
		第2回	2027年1月7日(木)	発表翌日～1月18日(月)	発表翌日～2月22日(月)	
	総合評価方式・探究型	第1回	2026年11月2日(月)	発表翌日～11月12日(木)	発表翌日～2月22日(月)	
		第2回	2027年1月22日(金)	発表翌日～2月2日(火)	発表翌日～3月31日(水)	
	活動アピール方式	第1回	2026年11月2日(月)	発表翌日～11月12日(木)	発表翌日～2月22日(月)	
		第2回	2026年12月11日(金)	発表翌日～12月21日(月)		
		第3回	2027年1月22日(金)	発表翌日～2月2日(火)	発表翌日～3月31日(水)	
		第4回	2027年4月26日(月)	発表翌日～5月7日(金)	発表翌日～6月25日(金)	
	帰国生徒(海外就学経験者)選抜	第1回	2026年11月2日(月)	発表翌日～11月12日(木)	発表翌日～2月22日(月)	
		第2回	2027年1月22日(金)	発表翌日～2月2日(火)	発表翌日～3月31日(水)	
		第3回	2027年4月26日(月)	発表翌日～5月7日(金)	発表翌日～6月25日(金)	
学校推薦型選抜	指定校	第2回	2027年1月7日(木)	発表翌日～1月18日(月)	発表翌日～2月22日(月)	
	IBDP型(公募制)	第1回	2027年1月22日(金)	発表翌日～2月2日(火)	発表翌日～3月31日(水)	
		第2回	2027年4月26日(月)	発表翌日～5月7日(金)	発表翌日～6月25日(金)	
	秋期・指定校	第1回	2027年4月26日(月)	発表翌日～5月7日(金)		
2～3回生編・転入学/学士入学		第1回	2026年11月2日(月)	発表翌日～11月12日(木)	発表翌日～2月22日(月)	
		第2回	2027年4月26日(月)	発表翌日～5月7日(金)	発表翌日～6月25日(金)	

※所定の期間内に申請をした場合、卒業証明書、成績証明書等に限り、8月24日(火)まで提出を認めます。

3.学費・寮費・諸会費等

本学の1年間の学費（授業料）は、「授業料A（全回生共通）」と「授業料B（回生により異なる）」の2つで構成されています。以下の内容は全学部で共通しています。

（1）2027年度入学者の学費と寮費・諸会費

①初年次の学費（授業料）

	入学金	授業料				合計（入学金含む）
		第1セメスター（※）		第2セメスター（※）		
		授業料A	授業料B	授業料A	授業料B	
1回生入学	200,000円	420,000円	307,500円	420,000円	307,500円	1,655,000円
編入学・転入学・学士入学	200,000円	380,000円	370,000円	380,000円	370,000円	1,700,000円

※第1セメスター（4月入学：4月～9月、9月入学：9月～3月）　第2セメスター（4月入学：9月～3月、9月入学：4月～9月）

②最短修業年限までの年間授業料（見込額）

	1回生時	2回生時	3回生時	4回生時
1回生入学	1,455,000円	1,655,000円	1,655,000円	1,655,000円
2回生入学	―	1,500,000円	1,500,000円	1,500,000円
3回生入学	―	―	1,500,000円	1,500,000円

・上記の授業料には入学金と諸会費を含みません。
・授業料は物価上昇その他の社会情勢の変化により、在学期間中であっても改定することがあります。

③APハウス寮費

初年次教育寮ＡＰハウスは出願時に希望すれば、入学から約1年間(3回生は約2年間)入寮することができます。国内学生の95%が入寮しています。手続きの詳細は入学手続要項をご確認ください。

・APハウス1および2：月額54,800円
・APハウス5：月額56,800円

※抽選により入寮棟の割り当てを行うため、入寮棟の希望は受け付けていません。
※寮費は社会情勢の変動により見直すことがあります。

④初年次の諸会費（入学手続時納付金と合わせて納付）

APU国内学生後援会 会費（在学期間分）	APU校友会 会費（終身会費）	合計
20,000円	20,000円	40,000円

・APU国内学生後援会

APU国内学生後援会は、「立命館アジア太平洋大学の教育活動に対する援助および文化的諸事業を通して、大学の充実・発展および会員相互の親睦を図る」ことを目的として、懇談会開催や奨学金支給等の学生生活支援事業を行っています。

本会は、国内学生（在留資格「留学」での入学希望者を除く）の父母等が会員となる組織です。

会則や事業内容等につきましては、APU国内学生後援会ホームページ(https://www.apu.ac.jp/apufubo/)をご覧ください。2027年度の定例懇談会・地域懇談会の開催日時や詳細についてはホームページで公開させていただきます。

・APU校友会

APU校友会は、立命館アジア太平洋大学の発展に寄与するとともに、会員相互の交流を促進することを目的として設立された同窓会組織です。在学生も、卒業まで準会員として校友会に所属します。

会費納入後は、生涯にわたり世界各地に広がるAPU卒業生ネットワークを活用し、会員同士の交流や連携を促進するさまざまなサービスや活動を利用することができます。APU校友会およびその活動に関する詳細は、APU校友会ホームページをご覧ください。　http://www.alumni.apu.ac.jp/

(2) 入学後の学費と諸会費等の納入時期

内容	納入期日	
	4月入学	9月入学
・入学金 ・第1セメスター授業料A・B ・APU国内学生後援会会費 ・APU校友会会費 ・寮費前納金	入学前 （入学手続時納付金）	入学前 （入学手続時納付金）
・第2セメスター授業料Aおよび授業料B	2027年11月30日	2028年5月31日
・(入寮者のみ)寮費	2027年6月より毎月引き落とし	2027年11月より毎月引き落とし

※納入期日が金融機関の休業日となる場合は、納入期日はその翌営業日となります。

(3) 最短修業年限を超えて5回生以上になった場合

最短修業年限を超えて5回生以上になった場合の授業料は、授業料Aの半額と受講登録した単位数分の授業料(25,000円×登録単位数)を徴収します。

4. 入学手続完了後から入学までの流れ

下記は現時点での予定です。詳細は合格後に入学手続要項をご確認ください。

［4月入学］3月下旬
［9月入学］9月中旬

入寮者のみ APハウスへの入寮
該当者のみ 別府市等への転居

・APハウスは入室可能な日が決まっています。
・入学を機に転居をする場合は、プレイスメントテスト前に入居し、環境を整えることをお勧めします。

▼

［4月入学］3月下旬
［9月入学］9月中旬

〈必須対象者〉
・1回生新入生
・2回生編転学入学生

プレイスメントテスト
(各クラス分けテスト)

日本語基準入学者対象
→英語プレイスメントテスト
英語基準入学者対象
→日本語プレイスメントテスト

▼ 入学後に必要なID・PASSを送付

［4月入学］3月下旬～4月上旬
［9月入学］9月中旬～10月上旬

参加必須 新入生オリエンテーション

学生生活を送るうえで必要な情報や注意事項、授業の履修について重要な説明を行います。

▼

入学式

▼

［4月入学］4月上旬予定
［9月入学］9月下旬予定

授業開始

5.奨学金

立命館アジア太平洋大学では、本学独自の奨学金や、「日本学生支援機構奨学金」をはじめとする奨学団体や地方公共団体などの奨学金を取り扱っています。

それぞれの奨学金は、趣旨・対象・金額・募集の有無・募集時期などに相違があります。奨学金の受給を希望されるみなさんは、各種制度の内容をよく理解し、自らの学生生活の設計をしっかり立てた上で出願してください。

本要項の記載は2026年6月時点の情報です。
最新情報はスチューデント・オフィスのホームページをご覧ください。
https://www.apu.ac.jp/studentsupport/scholarship_tuition/domestic/

(1)本学独自の奨学金制度

①国内学生優秀者育英奨学金 出願時に申告

入学試験合格者のうち、APU2030ビジョンならびにアドミッション・ポリシーに示す、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性および提出書類を総合的に判断し、成績が優秀なものに支給される奨学金です。

対象入試：2027年4月・9月入学 国内学生入学試験(1回生新入学)
※2・3回生入学は対象外
採用人数：最大37名(過年度実績)
金額：授業料の全額に相当する額
支給期間：4年間 ※ただし、セメスター(学期)ごとに継続審査あり
支給方法：授業料の納付額に充当
申請方法：入学試験の出願時に受給を希望する旨を申告すること
採用者選考・決定：入学試験成績・英語外部資格試験スコア等を含む提出書類を総合的に審査のうえ対象者を決定し、合格発表と同時に採用者に通知(追加募集なし)
※国内学生経済支援授業料減免(家計急変)との併給はできません。

②その他の本学独自奨学金 入学後に申請

(内容は予告なく変更される場合があります)

名称	種別	資格／対象	採用人数(年間)	金額
安藤百福名誉博士奨励賞	給付	学部の3回生(5セメスター生)で次のいずれかを満たす者 ①学業成績優秀 ②課外活動で顕著な成績を修めた者	4名以内	上限50万円
安藤百福名誉博士栄誉賞	給付	卒業予定者(8セメスター生)のうち、学業もしくは課外活動で成績優秀かつ意欲的な進路の目標を掲げている者	4名以内	上限100万円
優秀学生奨励金	給付	所定の単位を修得し、かつ各学部、各セメスター学年において当該セメスター期の学業成績が最も優秀な者	30名程度	上限10万円
自主活動奨励金	給付	自主的諸活動において顕著な成果を修めた個人または団体	予算の範囲内で定める	団体上限10万円 個人上限5万円
国内学生経済支援授業料減免	減免	主たる家計支持者の死亡、失職等で家計が急変し、学業の継続が困難となった者(入学後の急変のみ対象)	20名以内	採用年度の授業料50%減免
APU国内学生後援会修学援助奨学金	給付	国内学生経済支援授業料減免に採用された学生の内、APU国内学生後援会会員子女	20名以内	20万円

（２）日本学生支援機構奨学金(JASSO給付奨学金)およびAPU国内学生授業料減免制度

各高校で予約採用／入学後に申請

①国の高等教育の修学支援新制度(以下、JASSO給付奨学金)

出　願　資　格：日本学生支援機構の設定した学業基準・家計基準（詳しくは、日本学生支援機構のWebサイトをご参照ください。）

支　給　内　容：①毎月の給付奨学金（額は日本学生支援機構により決定）
[返還不要]　②授業料の減免（昨年度：年間最大70万円）
③入学金（入学時に採用となる学生のみ）

支　給　期　間：最短修業年限。
毎年、家計基準による支援区分の見直しあり。毎年、継続手続(継続審査)あり。

申　請　方　法：①所属の高等学校で「予約採用」へ申込をし、入学時期に大学を通して申請手続
②入学後に大学を通して申請手続（家計が急変した学生を対象に、随時出願を受け付ける制度もあります）

採　用　発　表：受給奨学金の開始は申込完了後、数ヶ月後。

注　意　事　項：予約採用（入学金・授業料減免の権利をお持ちの方）の決定通知を受け取られた方についても、入学手続時納付金（入学金と第１セメスター授業料および諸会費）を期日までに納入していただきますようお願いします。入学金の返金・授業料減免に関する手続きは入学後に行います。
なお、本学の入学を辞退される場合は、本制度の適用外となり、本学の入学金は返還されません。

日本学生支援機構のホームページ
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/

②APU国内学生授業料減免制度　入学後に申請

経済支援を目的とした、入学後に申請できる奨学金です。「日本学生支援機構 給付奨学金」(以下、JASSO給付奨学金)の（第Ⅰ区分～第Ⅲ区分および第Ⅰ(多子世帯)～第Ⅲ(多子世帯)区分)に採用された方の授業料減免額を授業料の半額まで引き上げる本学独自の奨学金です。JASSO給付奨学金出願資格がない方も申請できます。

対　　象：JASSO給付奨学金に採用された方
JASSO給付奨学金の出願資格がない方(在留資格が「家族滞在」の方、
高校卒業から大学入学までの期間が2年を超える方、等）
※家計基準が上回る等の理由で、JASSO給付奨学金の選考基準を満たしていない方は
本制度の対象になりません。

金　　額：授業料の半額に相当する額を上限
※JASSO給付奨学金による授業料減免を受ける場合、その減免額が授業料の半額に満たない部分を減免
JASSO給付奨学金+APU「国内学生授業料減免制度」=学費の半額

支　給　期　間：最短修業年限。
毎年、家計基準による支援区分の見直しあり。毎年、継続手続(継続審査)あり。

支　給　方　法：学費請求時に奨学金の支給額を授業料と相殺
※支給を開始するセメスターは授業料を全額お支払いいただきますのでご注意ください。採用の場合、そのセメスターの減免額は、翌セメスターの授業料として繰越します。繰越後、翌セメスター以降の学費請求時に奨学金の支給額を授業料と相殺します。

申　請　方　法：入学後（4月・10月）に申請期間を設けます。詳細はスチューデント・オフィスのWEBサイトに掲載します。

（3）日本学生支援機構奨学金(JASSO貸与奨学金) 各高校で予約採用／入学後に申請

日本学生支援機構奨学金(JASSO貸与奨学金)

以下は制度の概要です。入学手続要項ならびに日本学生支援機構のホームページで申込の詳細を確認してください。

第一種奨学金	
種類	貸与型・無利子
金額	自宅通学者　**「最高月額」**:54,000 円 **「最高月額」以外の金額**:20,000円、30,000円、40,000円から選択できます。 自宅外通学者　**「最高月額」**:64,000 円 **「最高月額」以外の金額**:20,000円、30,000円、40,000円、50,000円から選択できます。
出願資格	学業基準：高等学校最終2か年の成績の評定平均値が3.5以上 （高等学校卒業程度認定試験に合格し、上記に準じると認められる者を含む）
	家計基準：父母など家計を支えている者の年収（税込み）の上限 （例）4人世帯・自宅外通学者の場合 **〈給与所得〉**「最高月額」受給対象者：年収826万円以内 「最高月額」以外受給対象者：年収880万円以内 **〈給与所得以外の世帯〉**「最高月額」受給対象者：年収566万円以内 「最高月額」以外受給対象者：年収：613万円以内 （この金額は目安です。家族の人数や世帯の状況などにより異なります。）
貸与期間	最短修業年限
第二種奨学金	
種類	貸与型・有利子（在学期間中は無利子、貸与利率は上限3％）
金額	（月額）20,000円から120,000円までの1万円単位の金額の中から選択できます。
出願資格	学力基準：本学入学により学力基準を満たします。
	家計基準：父母など家計を支えている者の年収（税込み）の上限 （例）4人世帯・自宅外通学者の場合 **〈給与所得〉** 年収1,309万円以内 **〈給与所得以外の世帯〉** 年収937万円以内 （この金額は目安です。家族の人数や世帯の状況などにより異なります。）
貸与期間	最短修業年限。受給の開始は申込完了後、数ヶ月後。

※緊急採用・応急採用奨学金：家計が急変した学生を対象に、随時出願を受け付ける制度があります。

（4）その他奨学金・教育ローン

①民間奨学財団奨学金（貸与または給付）／地方公共団体奨学金（貸与または給付）

- 奨学財団、地方公共団体によって内容が異なります。
- これらの団体の募集要項はAPUに募集依頼があり次第、スチューデント・オフィスのホームページに掲載します。
- 地方公共団体奨学金については、地方公共団体（都道府県など）の教育委員会へ直接問い合わせることをお勧めします。

②「APU学費サポートプラン」のご案内

本学では教育ローンとして、株式会社オリエントコーポレーション（以下、オリコ）と提携している「APU学費サポートプラン」をご案内しています。入学手続金でのご利用も可能です。

【お問い合わせ先】
［オリコ学費サポートデスクフリーダイヤル］0120-517-325（9：30～17：30 土日祝休）
［WEBサイトアドレス］https://orico-web.jp/gakuhi/index.html?clientid=14900369
※申込入力は納付期限の5営業日前までに完了してください。
※申込受付期間はホームページに記載がございます。入試日程によりご利用できない場合がございます。ご了承ください。
※入力の原則翌営業日にオリコから審査結果をご利用者に連絡します。

受験生の個人情報の取扱いについて

立命館アジア太平洋大学（以下「本学」といいます。）は、個人情報保護に関する法令および「学校法人立命館個人情報保護規程」を遵守し、本学が入学予定者から取得する個人情報を以下のように取扱います。

（1）利用目的

学生の個人情報は、次の目的のために利用します。

①学籍管理、履修管理、成績管理、学費情報管理等、学生等の学修支援
②学生生活相談、課外活動支援、奨学金管理、保健衛生管理等、学生等の学生生活支援
③進路指導、就職活動支援、進路就職情報管理等、学生等の進路就職支援
④父母等への成績通知等、父母等との履修、成績、進路相談
⑤入学試験業務、入学手続業務執行
- ❶出願に関する相談、支援
- ❷入学試験の実施（出願処理、受験に関する案内および入学試験実施）および選考
- ❸合否の通知、発表
- ❹入学試験後の各種アンケート調査
- ❺合格者への入学手続に関する案内
- ❻合格者への入学後の生活に関する案内（住宅斡旋、傷害保険および生活協同組合）
- ❼合格者を対象とした入学前「英語クラス分けテスト」の実施
- ❽在留資格取得・更新に関する書類の作成
- ❾新入生オリエンテーションの実施および案内
- ❿入学前教育に関する業務

⑥立命館アジア太平洋大学および学校法人立命館が設置する各校の各種案内物送付
⑦学内施設・設備の利用管理、保安管理
⑧各種証明書発行
⑨学術交流協定などによる国内外の協定校への必要情報の提供

■立命館アジア太平洋大学の協定校・機関一覧
https://www.apu.ac.jp/abroad/search-university/

⑩奨学事業を行う団体への必要情報の提供
⑪卒業生で組織する団体への必要情報の提供
⑫学生の父母で組織する団体への必要情報の提供
⑬学校法人立命館個人情報保護委員会で認められた団体への必要情報の提供
⑭大学評価（自己点検評価・第三者評価・認証評価等）、各種統計調査
⑮教育、研究、FD活動（統計調査・分析による教育カリキュラム等の改善を含む）
⑯学校法人立命館が設置する各校との一貫教育指導（生涯学習支援等を含む）および統計調査・分析
⑰その他、上記各号に関連し、または附随する目的

（2）個人情報の管理

学生の個人情報は、法令および「学校法人立命館個人情報保護規程」に則り、漏洩・滅失・毀損等がないよう安全に管理します。

（3）個人データの提供を伴う業務委託

本学は、個人データの取扱を含む業務の一部を個人情報の適切な取扱に関する契約を締結した上で、外部の事業者に委託することがあります。

(4)個人データの第三者提供

本学は、あらかじめ本人の同意を得ないで、個人データを第三者に提供することはありません。ただし、法令に基づき適正に提供を要求された場合は、本人の同意なしに情報を提供することがあります。

(5)個人データの共同利用

本学は、学校法人立命館(京都府京都市中京区西ノ京東栂尾町8番地　理事長 森島 朋三)を個人データの管理について責任を有する者として、次の場合に個人データを共同利用することがあります。これ以外の場合については取得の際に明示いたします。

学生・父母等(保護者・監督者またはそれに代わる身元引受者を含む)の個人データ

共同利用する 個人データの項目	[在学生] 氏名、学籍番号、学部、学科、回生、セメスター、在籍状態区分、入学年、卒業年、卒業見込年、卒業判定、現住所・電話番号、帰省先住所・電話番号 [父母等] 氏名、住所・電話番号・メールアドレス
共同利用者の範囲	APU国内学生後援会
利用目的	APU国内学生後援会の事業案内、会報発送

卒業生(校友)の方の個人データ

共同利用する 個人データの項目	氏名、校友番号、帰省先住所・電話番号、現住所・電話番号、学部、入学年、卒業年、ゼミ、サークル、国籍、性別
共同利用者の範囲	立命館アジア太平洋大学校友会
利用目的	校友会の事業案内、会報発送等、卒業生との連携に関する業務のため

Shape your world

APU

Ritsumeikan
Asia Pacific University

立命館アジア太平洋大学
アドミッションズ・オフィス（国内）
〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1
[TEL]0977-78-1120
[FAX]0977-78-1199
[Mail]apumate@apu.ac.jp
[URL]https://www.apumate.net